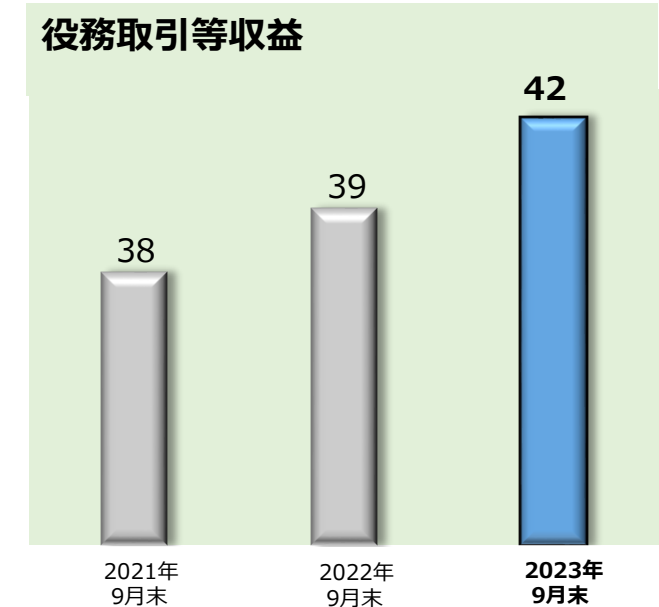
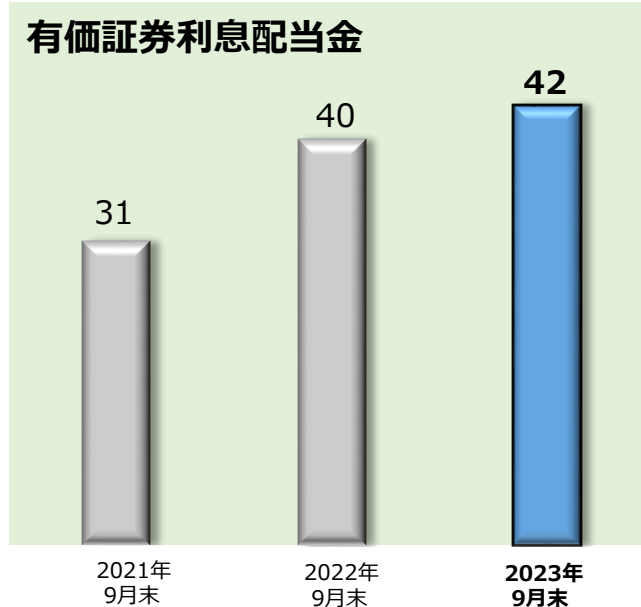
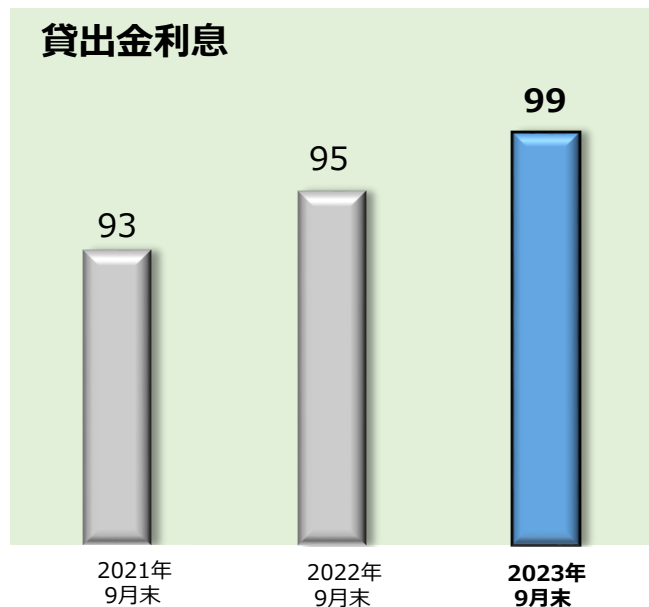
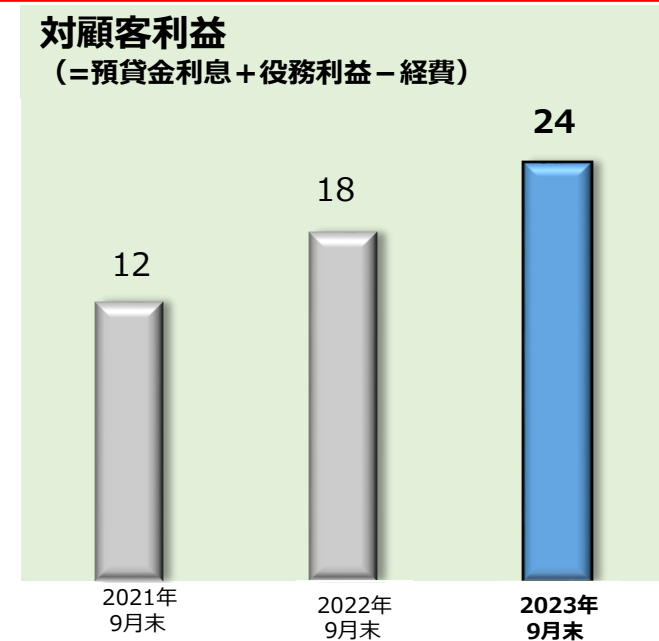
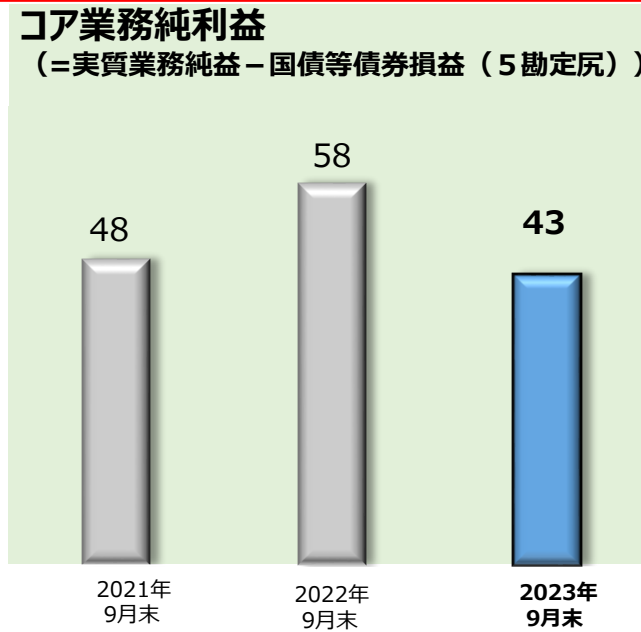
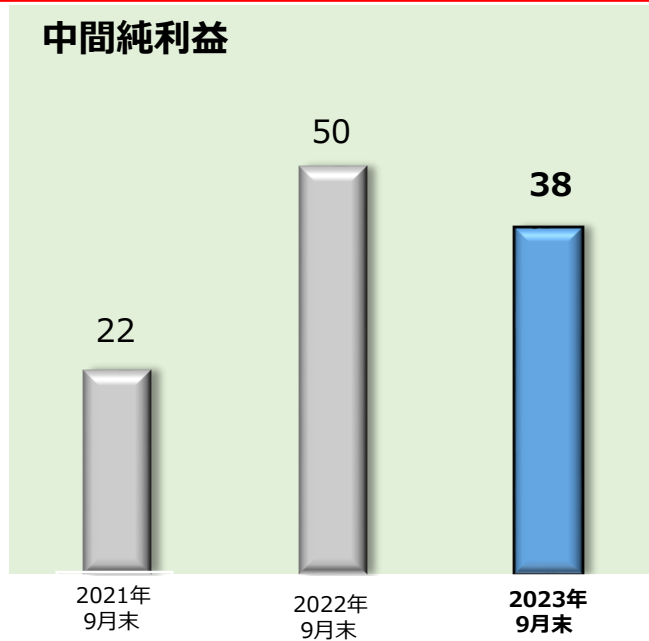


2023年度中間期決算参考資料

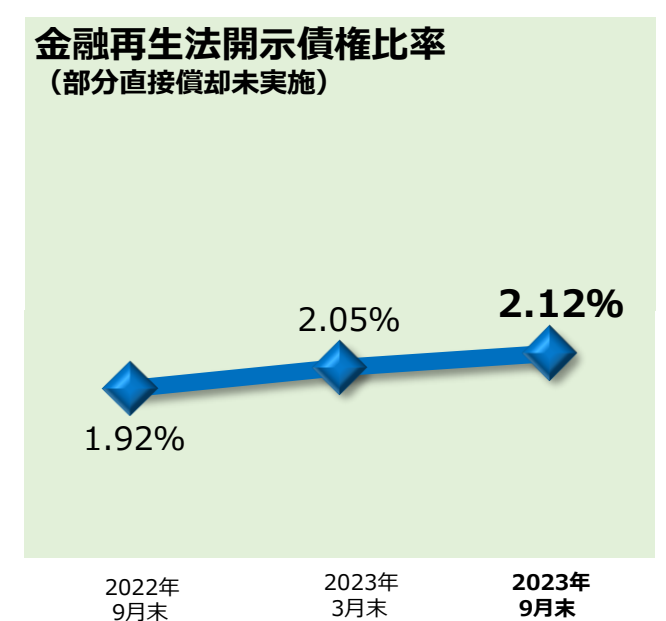
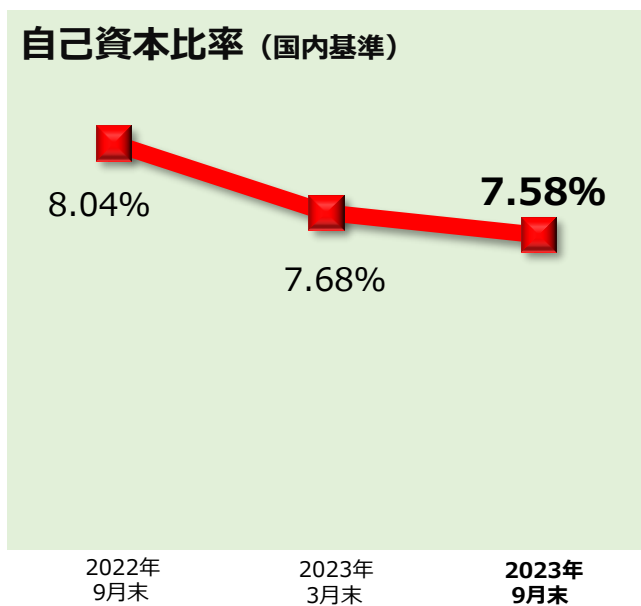
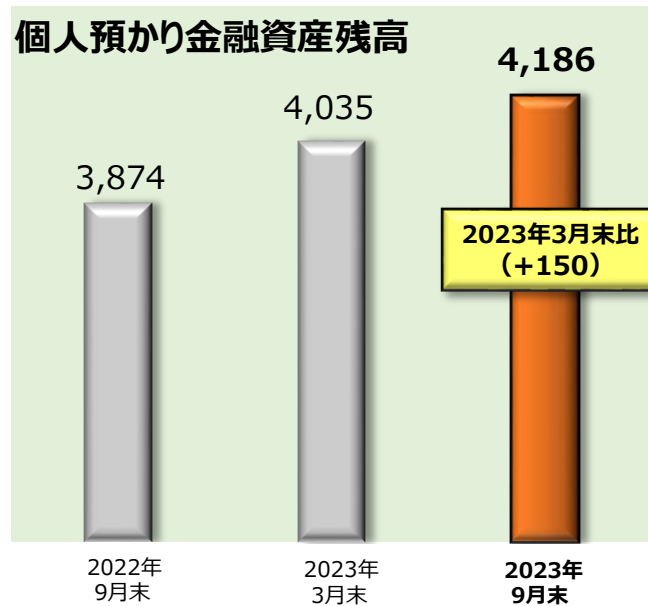
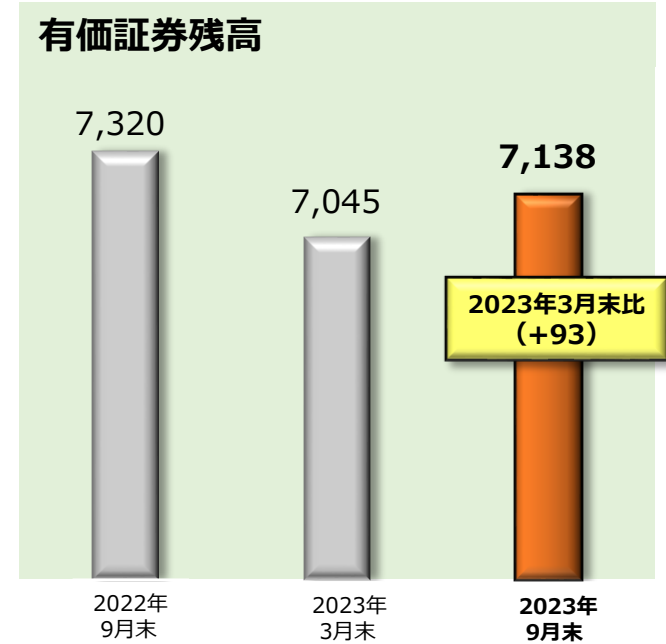
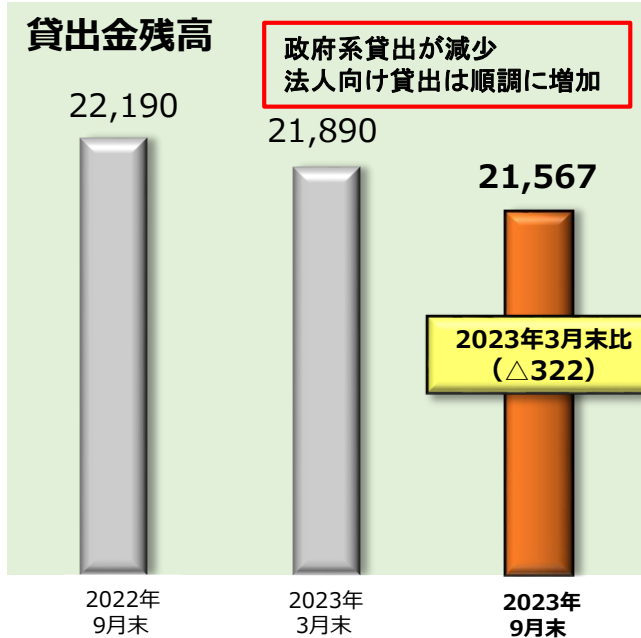
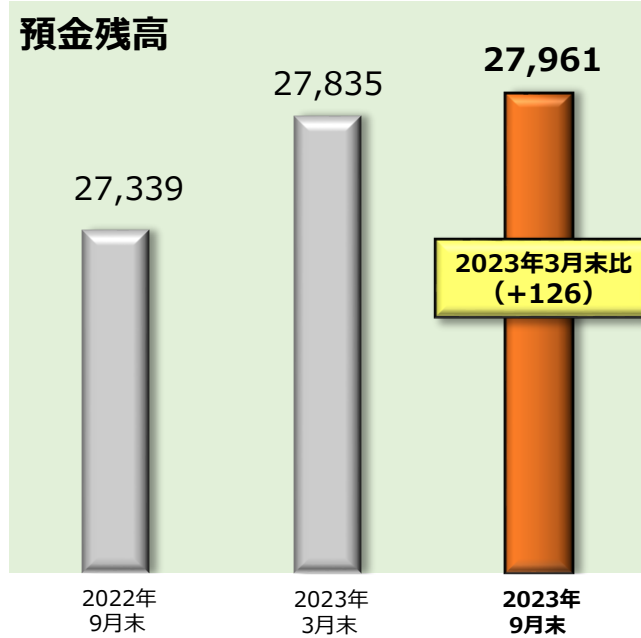
2023年11月



1. 決算ハイライト【単体】① (単位:億円)



1. 決算ハイライト【単体】② (単位:億円)



1. 決算ハイライト【単体】③ (単位:百万円)

損益の状況

項目	N O	2022年度 中間期	2023年度 中間期	前期比
経常収益	1	19,832	23,058	3,226
業務粗利益 ①	2	15,198	14,235	△ 963
資金利益	3	13,125	12,657	△ 468
役務取引等利益	4	2,245	2,434	189
その他業務利益	5	△ 172	△ 857	△ 685
うち国債等債券関係損益	6	△ 324	14	338
経費 (△) ②	7	9,697	9,900	203
うち人件費	8	5,275	5,181	△ 94
うち物件費	9	3,705	3,963	258
実質業務純益	10	5,501	4,334	△ 1,167
コア業務純益	11	5,825	4,319	△ 1,506
除く投資信託解約損益	12	5,456	4,229	△ 1,227
一般貸倒引当金繰入額 (△)	13	-	△ 194	△ 194
業務純益	14	5,501	4,529	△ 972
臨時損益	15	870	285	△ 585
うち不良債権処理額 (△)	16	69	888	819
うち貸倒引当金戻入益	17	31	-	△ 31
うち株式等関係損益	18	743	1,049	306
経常利益	19	6,372	4,815	△ 1,557
特別損益 ③	20	356	200	△ 156
税引前中間純利益	21	6,729	5,015	△ 1,714
法人税等合計 (△)	22	1,702	1,133	△ 569
中間純利益	23	5,026	3,881	△ 1,145
信用コスト (△) ③	24	37	693	656

概要

- ✓ **経常収益**は、貸出金利息及び役務取引等収益や有価証券のポートフォリオ再構築に向けた売却益の増加を主因に、前年同期比3,226百万円の増収
- ✓ **経常利益**は、上記を主因とした売却損や外貨調達コストの増加により、経常費用が増加したことから、前年同期比1,557百万円の減益
- ✓ **中間純利益**は、経常利益の減少を主因に、前年同期比1,145百万円の減益

① 業務粗利益

- ✓ 資金利益は、貸出金利息が増加した一方、資金調達費用の増加等を主因に、前年同期比468百万円の減少
- ✓ 役務取引等利益は、法人コンサル関係手数料の増加等により、前年同期比189百万円の増加

② 経費

- ✓ デジタル施策実装に伴う物件費の増加を主因に、前年同期比203百万円の増加

③ その他

- ✓ 特別損益は前期に計上した年金制度移行に伴う改定益の剥落等により、前年同期比156百万円の減少
- ✓ 信用コストは与信費用が例年並みとなったこと等により、前年同期比656百万円の増加

(単位：百万円)

2. 2023年度中間期損益状況の補足説明

項目	No	2022年度 中間期	2023年度 中間期	前期比	備考
業務粗利益	1	15,198	14,235	△ 963	貸出金平残 △1.53% (△335億円)
資金利益	2	13,125	12,657	△ 468	貸出金平残【除く政府系】 +7.59% (+1,397億円)
資金運用収益	3	13,861	14,375	514	貸出金利回り 0.878% ⇒ 0.937% (+0.059%)
貸出金利息	4	9,532	9,996	464	貸出金利回り【除く政府系】 1.034% ⇒ 1.008% (△0.026%)
有価証券利息配当金	5	4,059	4,201	142	
その他	6	269	177	△ 92	預金等平残 △0.15% (△43億円)
資金調達費用	7	735	1,718	983	預金等利回り 0.017% ⇒ 0.005% (△0.012%)
預金等利息	8	250	73	△ 177	
その他	9	484	1,644	1,160	総資金利鞘 0.16% (前年比 △0.04%)
役務取引等利益	10	2,245	2,434	189	
役務取引等収益	11	3,991	4,208	217	法人ビジネス関係+80、アセットビジネス関係+117
" 費用	12	1,745	1,773	28	
その他業務利益	13	△ 172	△ 857	△ 685	
経費	14	9,697	9,900	203	物件費+258、人件費△93、税金+38
実質業務純益	15	5,501	4,334	△ 1,167	
信用コスト	16	37	693	656	例年並みとなり前期比増加
一般貸倒引当金繰入額	17	-	△ 194	△ 194	
個別 " "	18	-	858	858	信用コスト = 0.035% (前年比△0.032ポイント)
債権売却損等	19	69	29	△ 40	貸出金平残
貸倒引当金戻入益 (△)	20	31	-	△ 31	
その他の臨時損益	21	908	1,174	266	
経常利益	22	6,372	4,815	△ 1,557	
特別損益	23	356	200	△ 156	+ 要因：固定資産処分益+157、固定資産処分損△60、減損損失△65
税引前中間純利益	24	6,729	5,015	△ 1,714	△ 要因：退職給付制度改定益△440
法人税等・法人税等調整額	25	1,702	1,133	△ 569	
中間純利益	26	5,026	3,881	△ 1,145	
対顧客利益 (4-8+10-14)	27	1,829	2,457	628	

※百万円未満は切り捨てて表示しております。

3. 対顧客利益の推移【単体】

(単位：百万円)

項目	No	2021年度9月中間期		2022年度9月中間期		2023年度9月中間期	
			前年比		前年比		前年比
対顧客利益 (2+5-6)	1	1,247	734	1,829	582	2,457	628
預貸金利息	2	9,226	107	9,281	55	9,923	642
貸出金利息	3	9,343	68	9,532	189	9,996	464
預金等利息	4	117	△ 39	250	133	73	△ 177
役務利益	5	2,070	423	2,245	175	2,434	189
経費	6	10,049	△ 204	9,697	△ 352	9,900	203

※対顧客利益：預貸金利息＋役務利益－経費

4. 経常収益・利益の推移

【単体】 (単位：百万円)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	実績	前期比	実績	前期比	実績	前期比
2023年9月期	23,058	3,226	4,815	△ 1,557	3,881	△ 1,145
2022年9月期	19,832	1,216	6,372	2,882	5,026	2,740
2021年9月期	18,616	1,645	3,490	1,168	2,286	843
2020年9月期	16,971	230	2,322	608	1,443	338
2019年9月期	16,741	△3,805	1,714	△286	1,105	△623
2018年9月期	20,546	3,158	2,000	△44	1,728	△394
2017年9月期	17,388	△6,880	2,044	△304	2,122	269
2016年9月期	24,268	207	2,348	△2,385	1,853	△1,264
2015年9月期	24,061	3,582	4,733	413	3,117	△9
2014年9月期	20,479	△ 1,798	4,320	△ 776	3,126	△ 234
2013年9月期	22,277	1,409	5,096	4,300	3,360	3,279
2012年9月期	20,868	726	796	△ 4,006	81	△ 2,792

経常収益 : 2022年9月期に続き4期連続の増収
経常利益 : 2019年9月期振りの減益
中間純利益 : 2019年9月期振りの減益

【連結】 (単位：百万円)

	連結経常収益		連結経常利益		連結中間純利益	
	実績	前期比	実績	前期比	実績	前期比
2023年9月期	26,755	3,316	4,824	△ 1,339	3,744	△ 968
2022年9月期	23,439	1,203	6,163	2,746	4,712	2,648
2021年9月期	22,236	1,451	3,417	1,076	2,064	735
2020年9月期	20,785	266	2,341	514	1,329	253
2019年9月期	20,519	△3,706	1,827	△166	1,076	△533
2018年9月期	24,225	6,467	1,993	△453	1,609	△534
2017年9月期	17,758	△6,731	2,446	△168	2,143	275
2016年9月期	24,489	68	2,614	△2,576	1,868	△1,272
2015年9月期	24,421	3,453	5,190	410	3,140	△9
2014年9月期	20,968	△ 1,817	4,780	△ 724	3,149	△ 235
2013年9月期	22,785	1,558	5,504	4,599	3,384	3,287
2012年9月期	21,227	827	905	△ 4,061	97	△ 2,793

※百万円未満は切り捨てて表示しております。

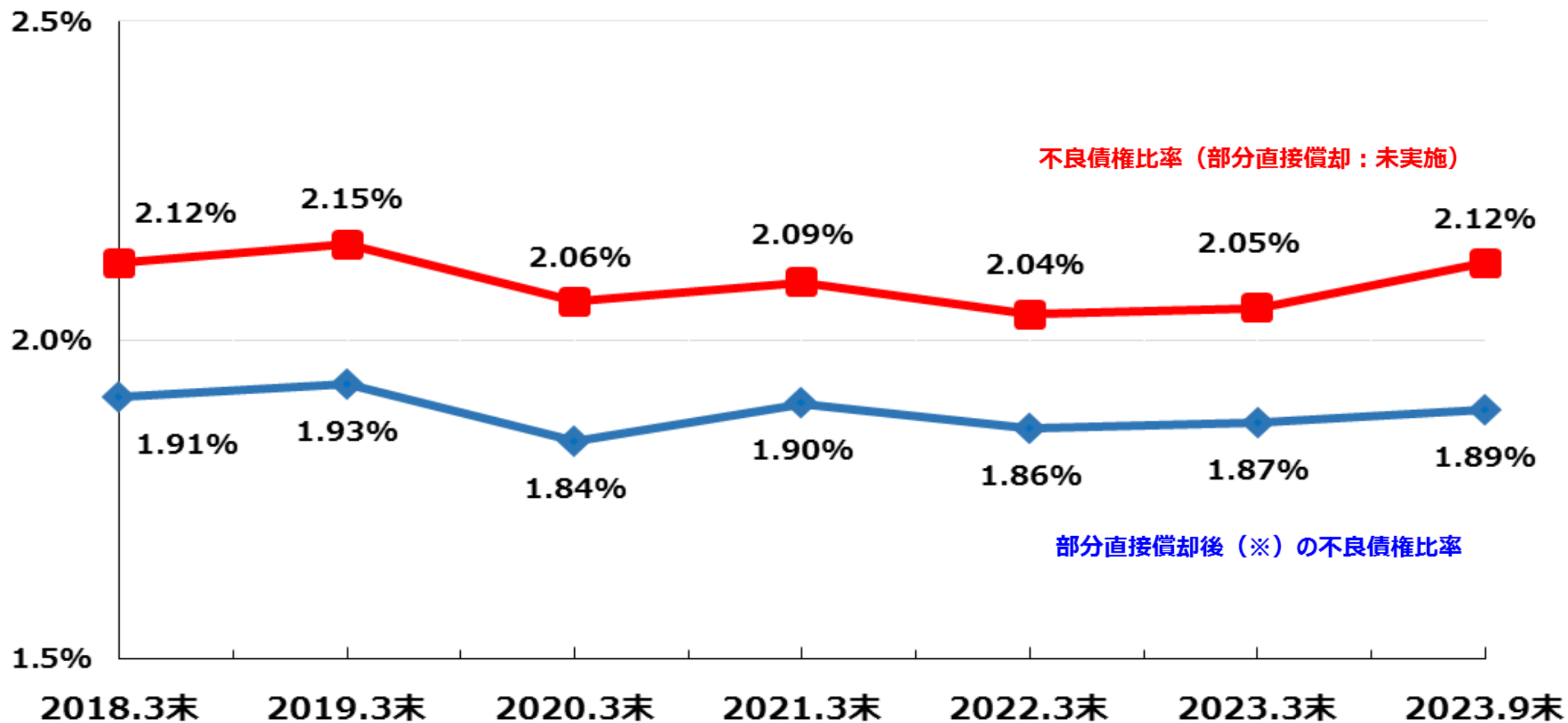
※連結中間純利益の欄は、「親会社株主に帰属する中間純利益」を記載しております。

5. 連結損益の状況

(単位：百万円)

	連結実績				連単差(2023年度中間期)			
	2022年度 中間期	2023年度 中間期	前年比	備考	①単体	②連結	連単差 (②-①)	連単差の内容
経常収益	23,439	26,755	3,316	◇増加要因 ・単体経常収益 +3,226 ・子会社売上高 +12 ・連結相殺・調整額の減少+78	23,058	26,755	3,697	・子会社売上高 +4,686 ・連結調整 +3 ・連結相殺 △992 (うち 子会社配当 △421)
経常利益	6,163	4,824	△ 1,339	◇増加要因 ・子会社経常利益 +144 ・連結相殺・調整額の減少 +74 ◆減少要因 ・単体経常利益 △1,557	4,815	4,824	9	・子会社経常利益 +440 ・子会社配当 △421 ・連結調整△10
当期利益	4,712	3,744	△ 968	◇増加要因 ・子会社当期純利益 +98 ・連結相殺・調整額の減少 +79 ◆減少要因 ・単体当期純利益 △1,145	3,881	3,744	△ 137	・子会社当期純利益 +290 ・子会社配当 △421 ・連結調整△6

6. 不良債権比率の推移【単体】



※部分直接償却とは

自己査定により回収不可能又は無価値と判定した担保・保証付債権等について、債権額から担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額を控除した残額（IV分類金額）を取立不能見込額として債権額から直接減額すること。

※当行は「部分直接償却」を実施していないため、IV分類金額と同額の貸倒引当金を計上している。

7. 自己資本比率の推移

【単体】

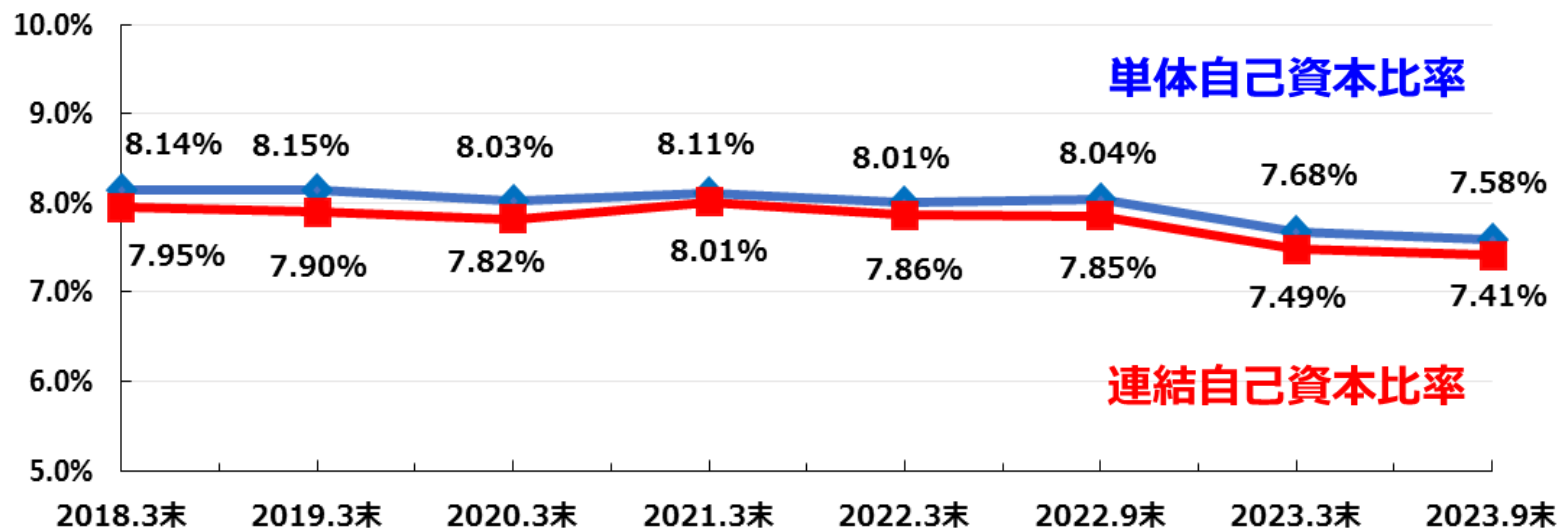
		2023/3末	2023/9末	(2023/3末比)
自己資本	A	113,670	116,278	2,608
リスクアセット	B	1,479,068	1,532,382	53,314
自己資本比率 (C=A/B)	C	7.68%	7.58%	△0.10%

(単位：百万円)

【連結】

		2023/3末	2023/9末	(2023/3末比)
自己資本		111,364	114,052	2,688
リスクアセット		1,485,239	1,538,761	53,522
自己資本比率		7.49%	7.41%	△0.08%

(単位：百万円)



【自己資本】
2023年9月期は2023年3月期と比べ、利益の積み上げ等により、自己資本が増加しました。

【リスクアセット】
2023年9月期は2023年3月期と比べ、法人向け貸出金の増加等により、リスクアセットは増加しました。

※信用リスクは「標準的手法」、オペレーショナルリスクは「基礎的手法」。

<資本政策の基本方針>

当行は経営の健全性維持の観点から、内部留保の充実を図り必要な経営体力を維持していくとともに、持続的な株主価値の向上を図る観点から資本効率を意識した資本政策を実施していきます。また、配当につきましては、長期にわたる安定的な経営基盤の確保に努め、安定配当を行うことを基本方針としております。